

# PRODUCT CATALOGUE

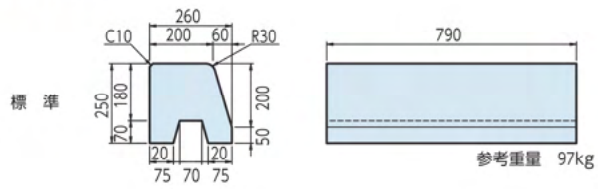


## 縁石・基礎石類

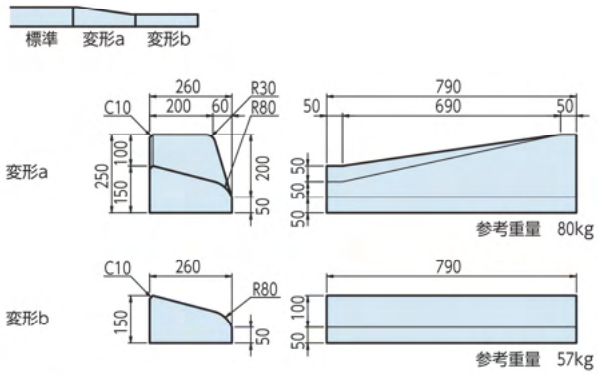
- 198 縁石 車道用Ⅰ型・Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型
- 202 導水・誘導・分離帯部
- 203 旭川市 Ⅰ型・Ⅱ型導水
- 205 北見市 Ⅰ型
- 205 水兼道路用 200型
- 206 舗装止・境界ブロック
- 207 縁石用 基礎ベース板
- 208 植樹樹 (街路用)
- 210 皿型側溝
- 211 L型側溝  
(コンクリートL型・鉄筋コンクリートL型)
- 212 プレガードⅡ (独立型防護柵基礎)
- 215 端末支柱・中間端末用基礎石
- 216 根固めブロック
- 217 転落防止柵基礎石
- 218 道路用基礎石
- 222 一般基礎石
- 223 階段ブロック (土木用)
- 224 標石・鑄鉄蓋・境界標



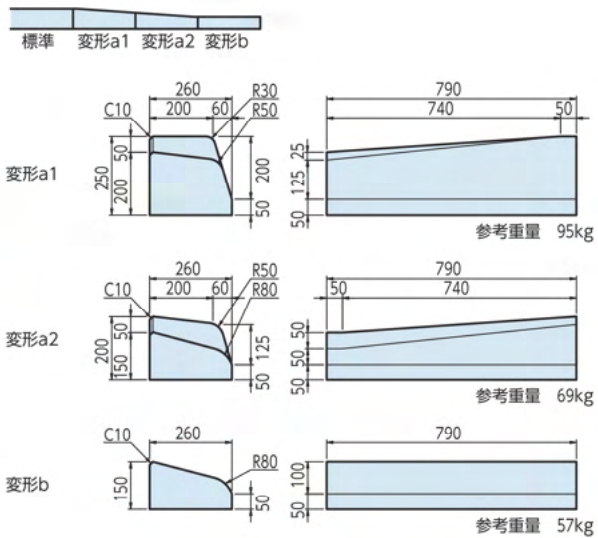
■形状・寸法



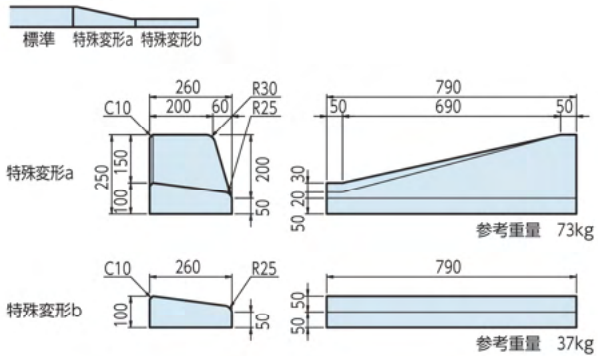
●組合せ例 1



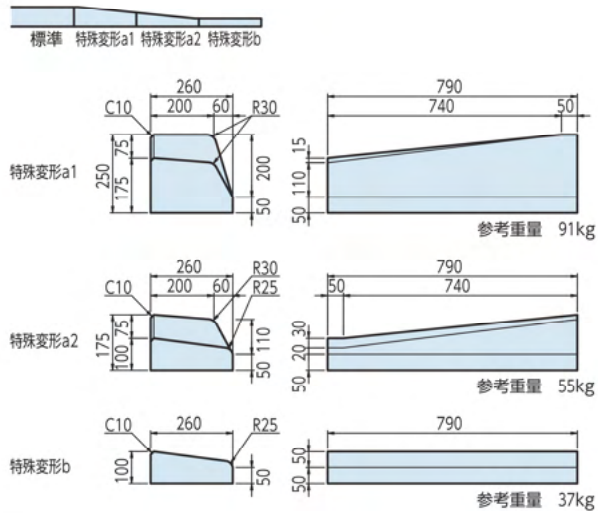
●組合せ例 2



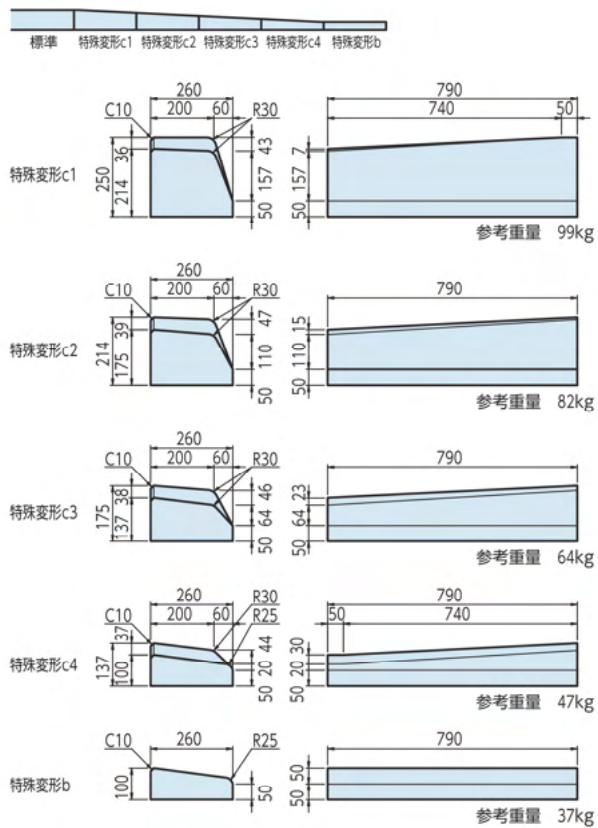
●組合せ例 3



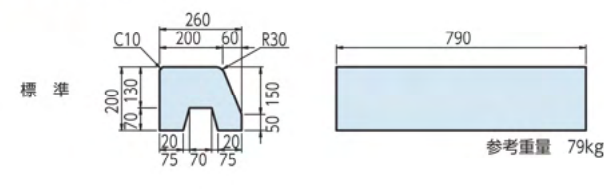
●組合せ例 4



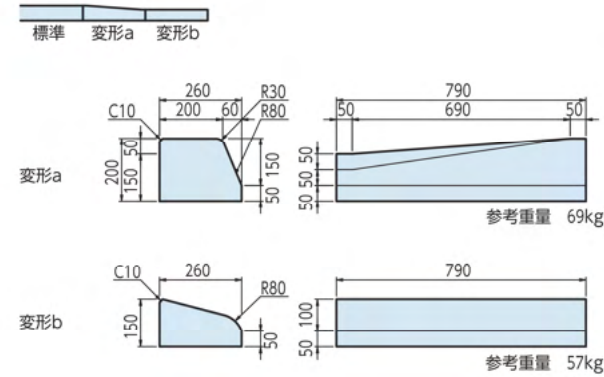
●組合せ例 5



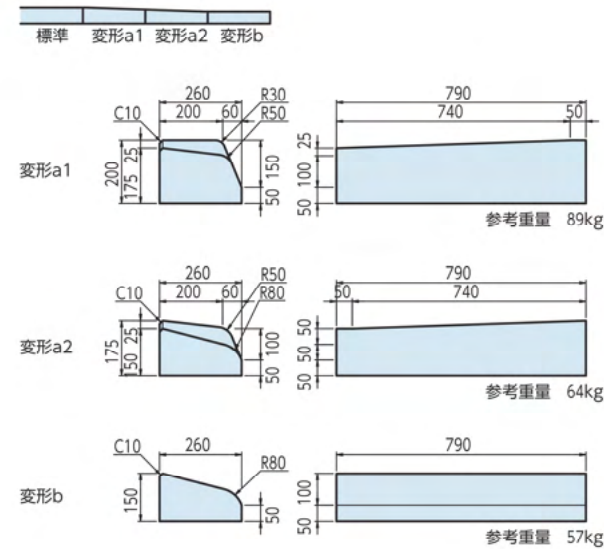
■形状・寸法



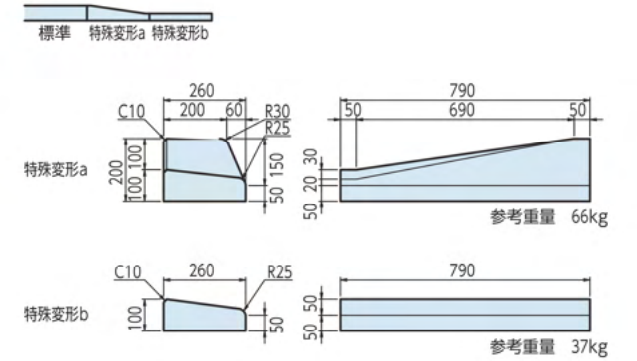
●組合せ例 1



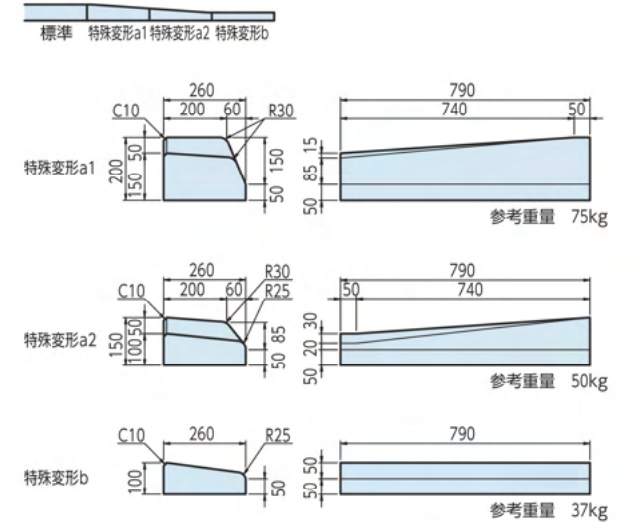
●組合せ例 2



●組合せ例 3

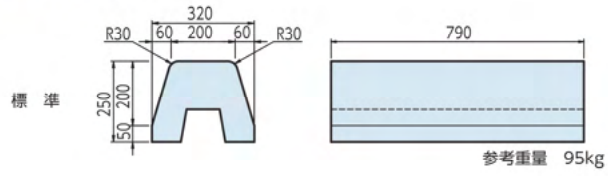


●組合せ例 4

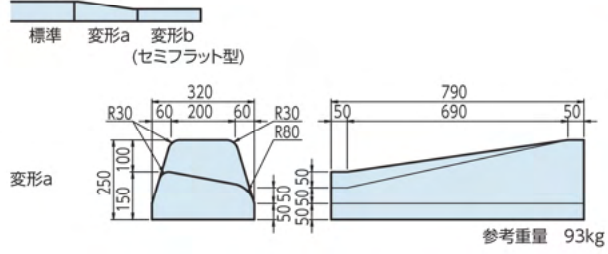


たわみ> 曲げ部材が荷重を受けて変形するとき、ある点に変形によって移動するある方向への成分をその方向のたわみという。

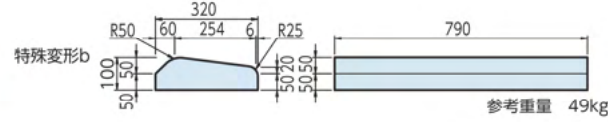
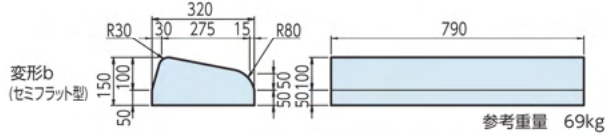
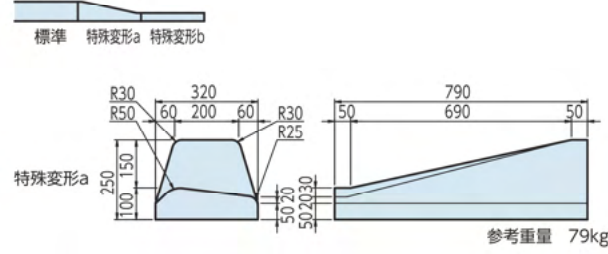
■形状・寸法



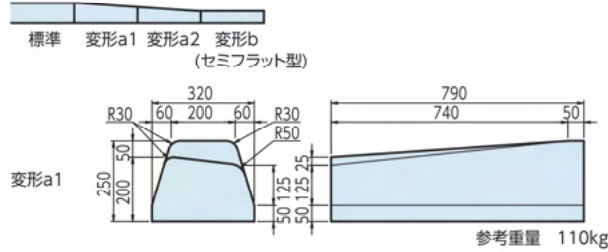
●組合せ例 1



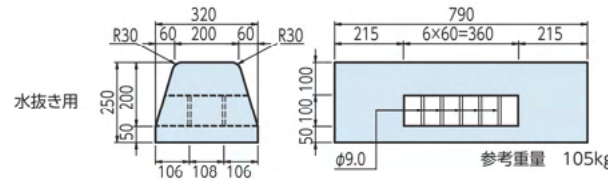
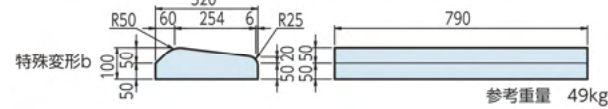
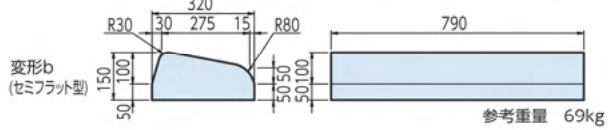
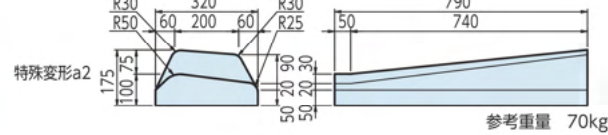
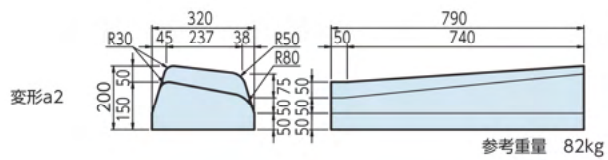
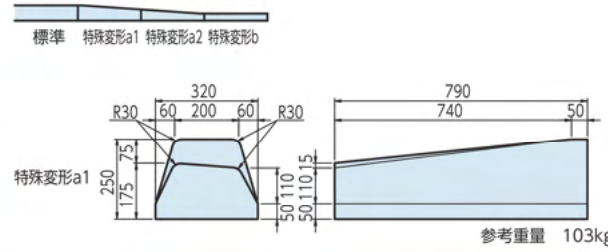
●組合せ例 3



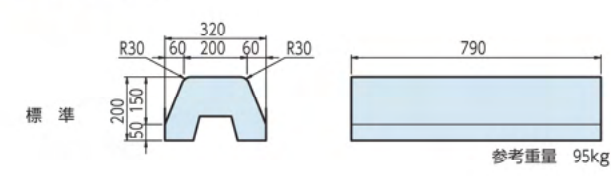
●組合せ例 2



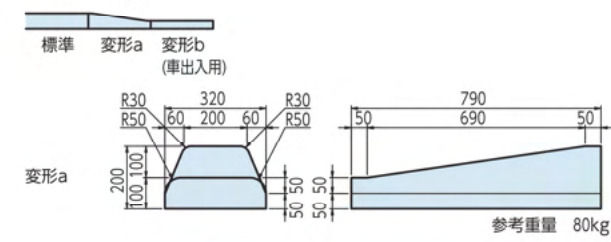
●組合せ例 4



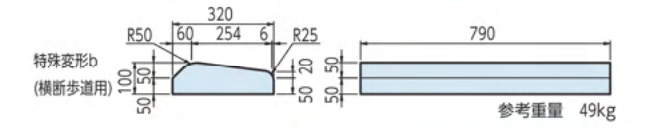
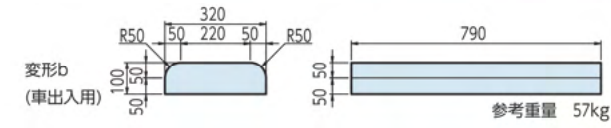
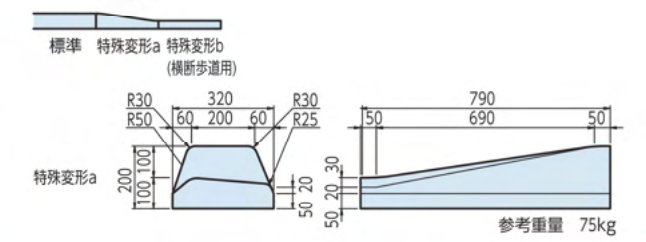
■形状・寸法



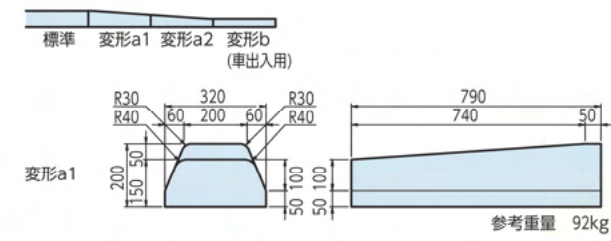
●組合せ例 1



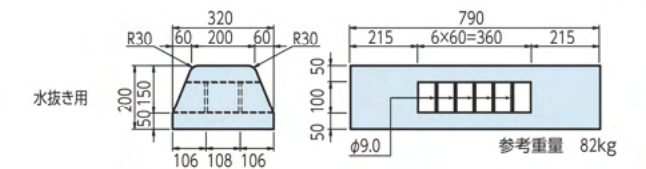
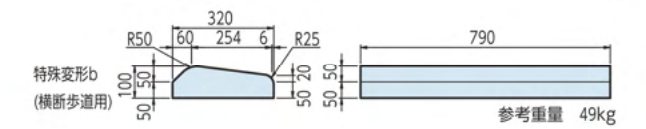
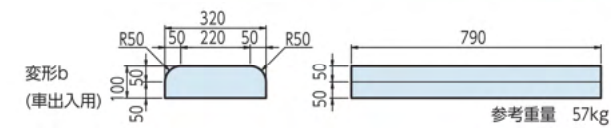
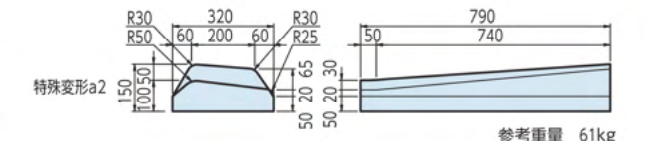
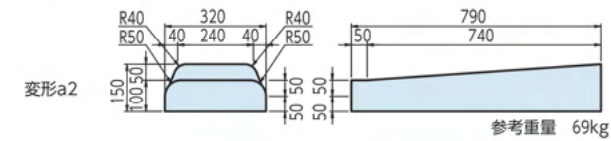
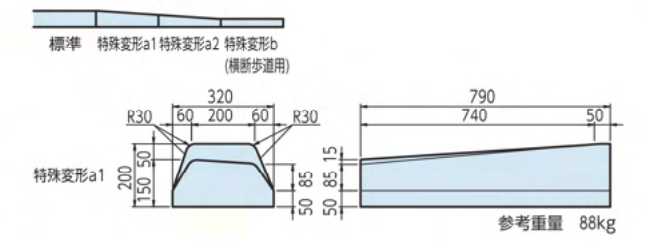
●組合せ例 3



●組合せ例 2



●組合せ例 4



単位体積重量(たんいたいせきじゅうりょう)>単位体積当りの重量。土質力学では湿潤単位体積重量 $\gamma_t$ 、乾燥単位体積重量 $\gamma_d$ 、飽和単位体積重量 $\gamma_{sat}$ 、水中単位体積重量 $\gamma'$ の4つが用いられる。



緑石・基礎石類

# 緑石 導水・誘導・分離帯部



緑石・基礎石類

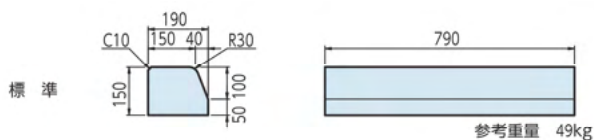
# 緑石 旭川市1型・2型

生コン  
基礎工  
カルバート  
擁壁・ウォール  
管類  
側溝類  
緑石基礎石類  
柵類  
農業用製品  
マンホール  
景観  
特殊製品

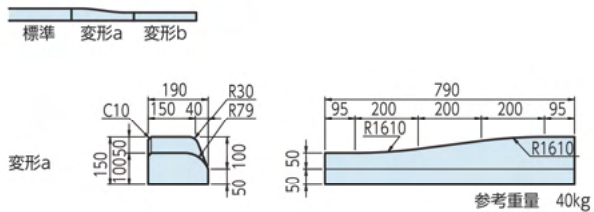
生コン  
基礎工  
カルバート  
擁壁・ウォール  
管類  
側溝類  
緑石基礎石類  
柵類  
農業用製品  
マンホール  
景観  
特殊製品

## 導水

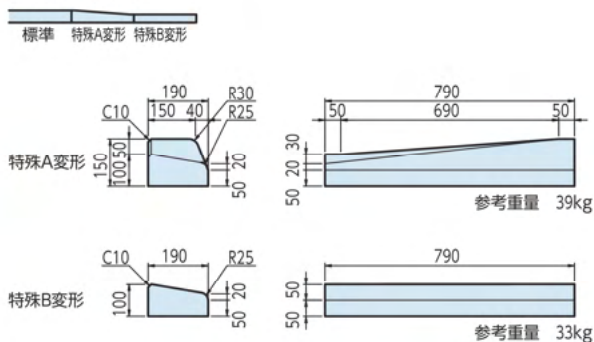
### 形状・寸法



### ●組合せ例 1

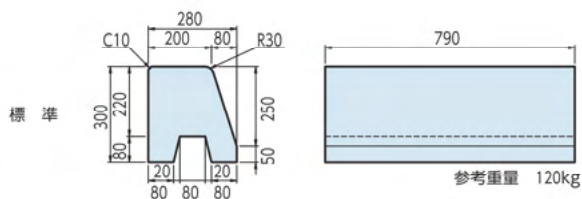


### ●組合せ例 2

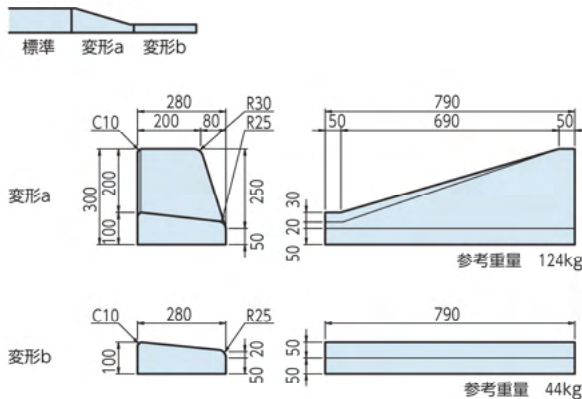


## 誘導

### 形状・寸法

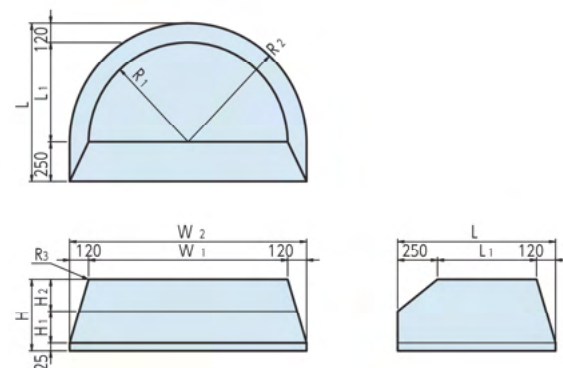


### ●組合せ例 1



## 分離帯部

### 形状・寸法



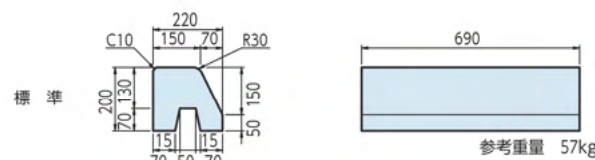
### 規格表

呼び名	規格寸法									参考重量 (kg)
	W <sub>1</sub>	W <sub>2</sub>	H	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	L	L <sub>1</sub>	R <sub>1</sub>	R <sub>2</sub>	
375型 (R=0.375)	510	750	450	200	200	635	255	255	375	319
500型 (R=0.500)	760	1000	450	200	200	750	380	380	500	660
750型 (R=0.750)	1260	1500	450	200	200	1000	630	630	750	1124

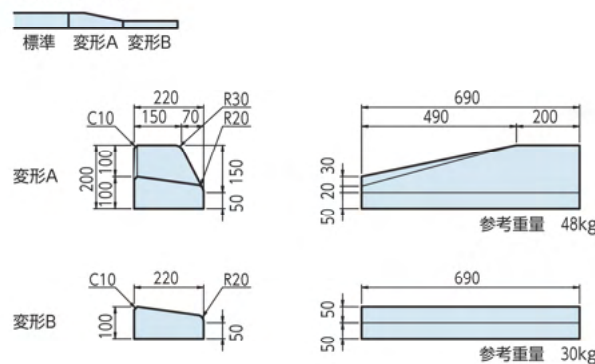
(単位: mm)

## 旭川市1型

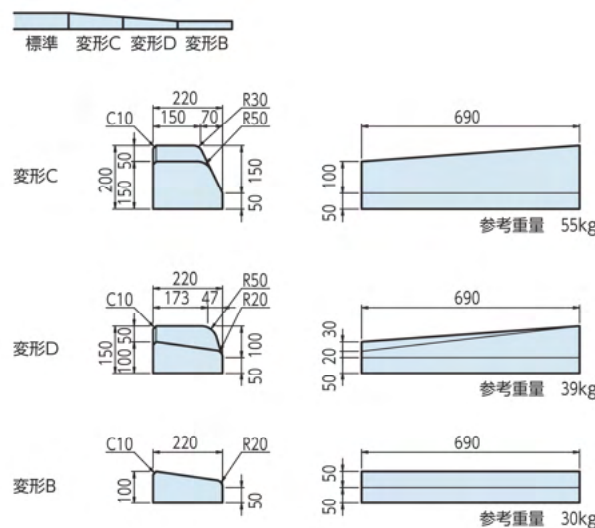
### 形状・寸法



### ●組合せ例 1

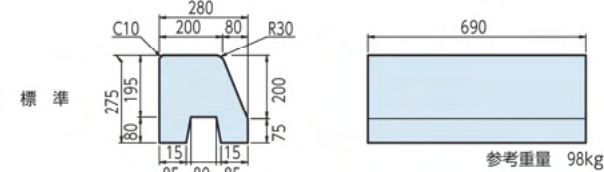


### ●組合せ例 2

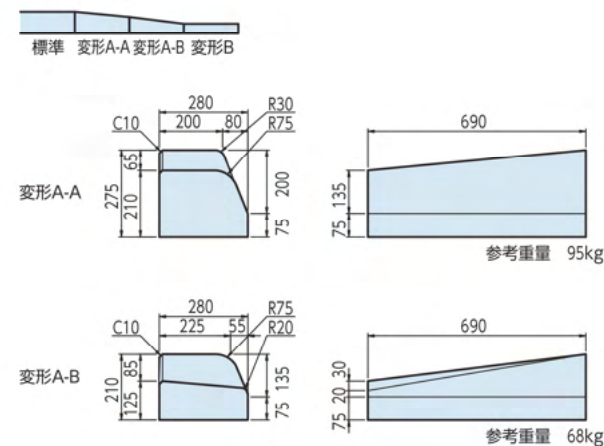


## 旭川市2型・旧土現型

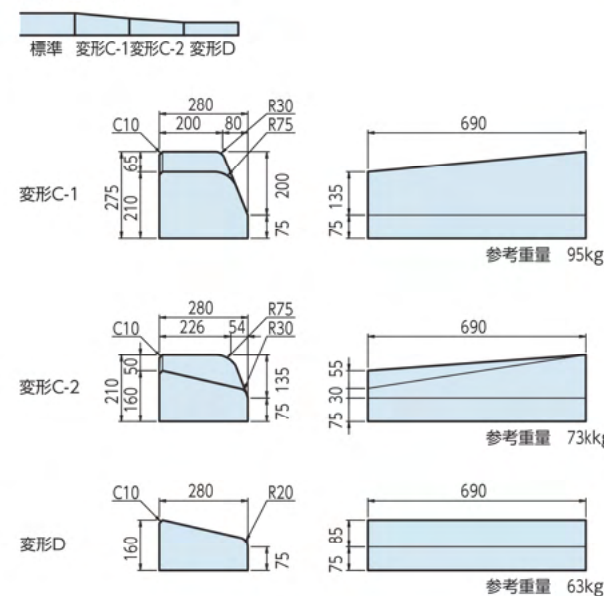
### 形状・寸法



### ●組合せ例 1



### ●組合せ例 2



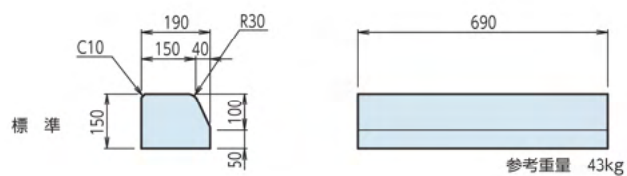
弾性係数(だんせいけいすう)>弾性体は弾性限度内の応力を加えるとき、応力ひずみ度は比例するというフックの法則における比例定数であり、材料の種類ごとにほぼ一定値を示す。



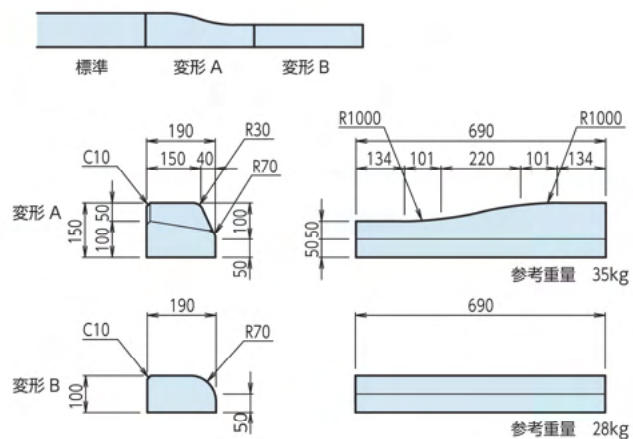
緑石・基礎石類

# 緑石 旭川市導水緑石(側溝用)

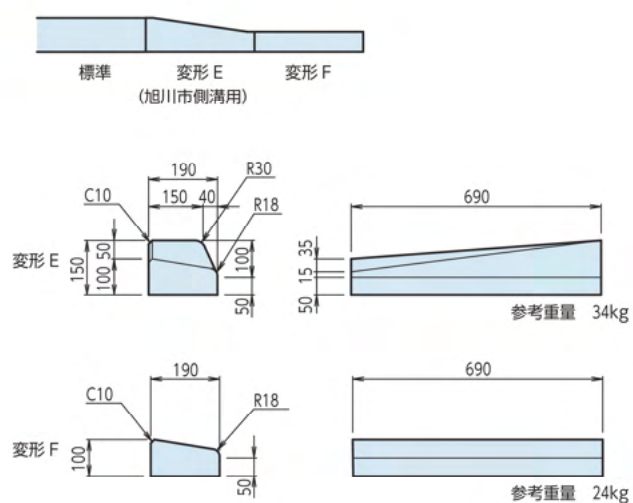
## ■形状・寸法



## ●組合せ例 1



## ●組合せ例 2

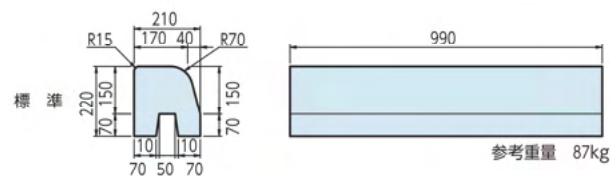


緑石・基礎石類

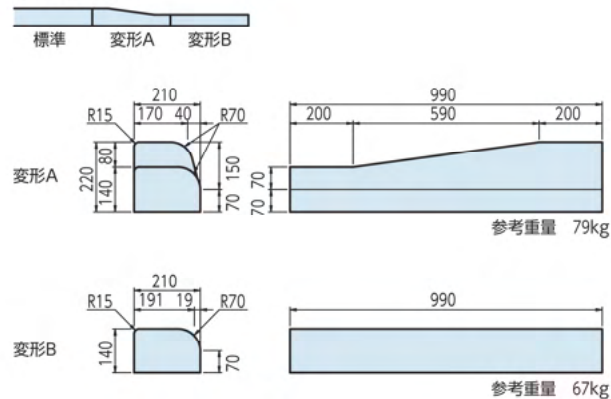
# 緑石 北見市 I 型・水兼道路用緑石

## 北見市 I 型

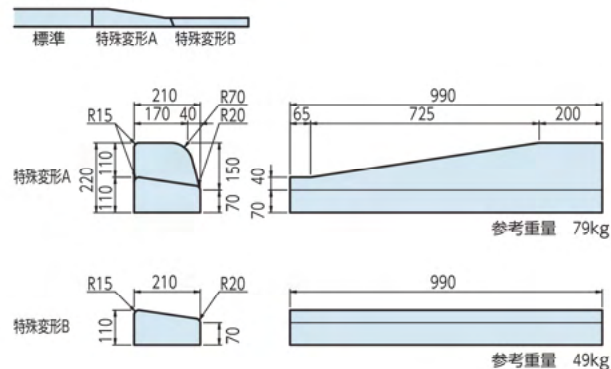
### ■形状・寸法



## ●組合せ例 1

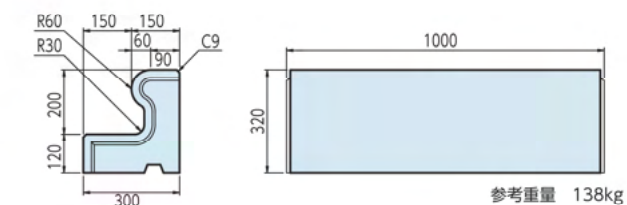


## ●組合せ例 2



## 水兼道路用緑石 200型

### ■形状・寸法



単鉄筋(たんでっきん)は鉄筋コンクリート曲げ部材で、引張部だけに鉄筋を配置したものです。

生コン

基礎工

カルバート

擁壁・ウォール

管類

側溝類

緑石・基礎石類

柵類

農業用製品

マンホール

景観

特殊製品

生コン

基礎工

カルバート

擁壁・ウォール

管類

側溝類

緑石・基礎石類

柵類

農業用製品

マンホール

景観

特殊製品

舗装止め・境界ブロックとは  
道路構築の際、歩車道・地先・民地等の境界線とし用いるブロックをいう。

■ 舗装止

■ 形状・寸法



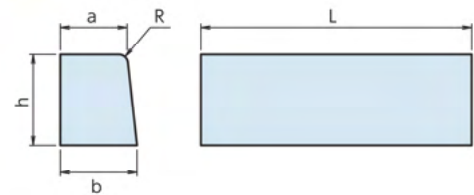
■ 規格表 (単位: mm)

呼び名	規格寸法				参考重量 (kg)	
	a	h	L	カット面		
即脱	100×120×600	100	120	600	C10	17
	100×150×600	100	150	600	C10	21
	120×150×600	120	150	600	C10	25
	150×170×590	150	170	590	C10	35
流込み	100×100×590	100	100	590	10	14
	100×200×590	100	200	590	10	27
	100×300×600	100	300	600	C7	42
	120×120×600	120	120	600	10	20
	150×150×600	150	150	600	PR	31
	150×200×660	150	200	660	10	46
	150×250×600	150	250	600	C10	52
	200×250×600	200	250	600	10	69
み	250×250×590	250	250	590	10	85
	250×400×590	250	400	590	10	136

※即脱、流込みの説明は前頁に記載しております。

■ 片面歩車道境界ブロック

■ 形状・寸法

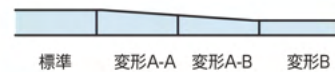


■ 規格表 (単位: mm)

呼び名	タイプ	規格寸法				参考重量 (kg)
		a/b	h	L	R	
150/170×200×600	A	150/170	200	600	20	44
180/205×250×600	B	180/205	250	600	30	66
180/210×300×600	C	180/210	300	600	30	81

※タイプA: 変形A-A(37kg)、変形A-B(26kg)、変形B(16kg)

● 組合せ例



■ 地先境界ブロック

■ 形状・寸法

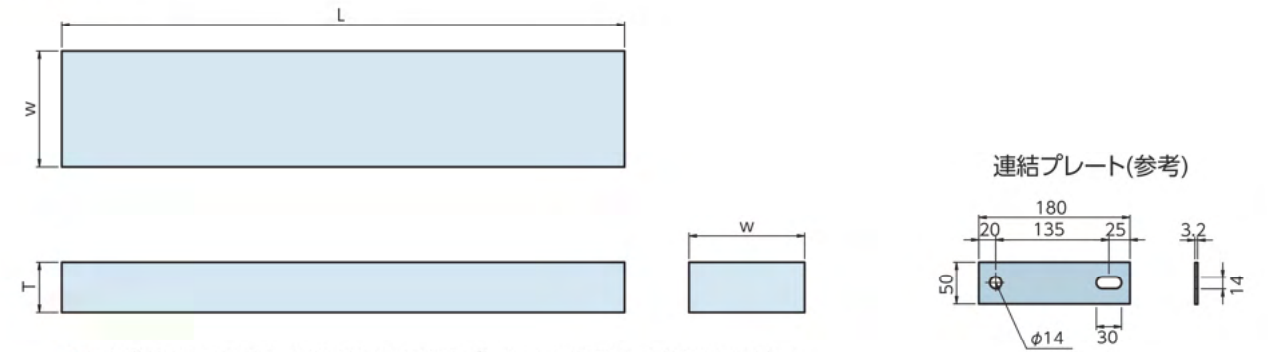


■ 規格表 (単位: mm)

呼び名	タイプ	規格寸法				参考重量 (kg)
		a	h	L	R	
120×120×600	A	120	120	600	10	20
150×120×600	B	150	120	600	3	25
150×150×600	C	150	150	600	PR	32

※注) PR: プレス加工のR

■ 形状・寸法



※冬期間等の生コンクリート打設による基礎のプレキャスト製品として御使用ください。

■ 規格表 (単位: mm)

呼び名	規格寸法			参考重量 (kg)	備考
	W	T	L		
札幌市型用Aタイプ	310	120	2000	175	札市1・2型緑石用
札幌市型用Bタイプ	310	190	2000	277	札市1・2型緑石用
札幌市型用Cタイプ	240	120	2000	135	札市3型緑石用
民地仕切石用Aタイプ	200	120	2000	113	民地仕切石用ベース版
北海道開発局用A・Bタイプ	400	130	2000	250	開建A,B交通
北海道開発局用Cタイプ	400	190	2000	365	開建C交通
北海道開発局用Dタイプ	400	280	2000	522	開建D交通
北海道開発局用導水	240	50	1500	43	
旭川市 I 型用	270	50	1500	49	
舗装止 150×170	200	130	1500	94	車道用
舗装止 150×170	200	50	1500	36	歩道用

※植樹柵用基礎板も製作可能です。  
※プレートによる連結も可能です。



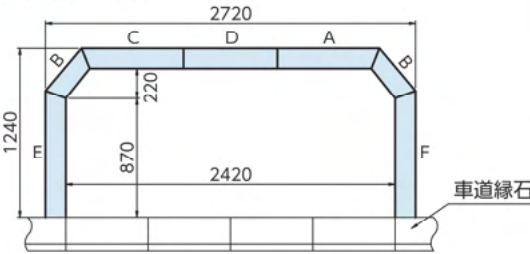


植樹柵とは  
道路の整備環境を目的として植木等を植栽するために緑石や柵用ブロックで囲み込んだ帯状の部分を用いる。

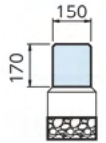
北海道開発局型

7本1組型

■形状・寸法

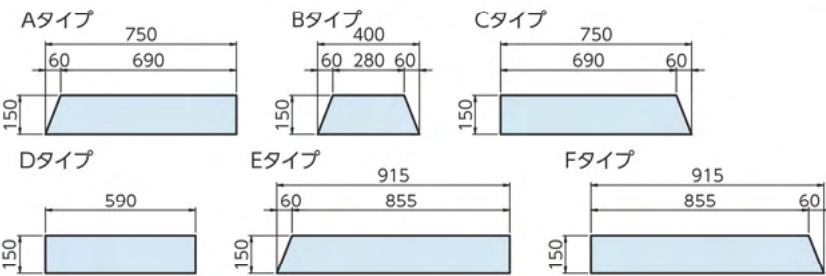


■施工例



■規格表 (単位: mm)

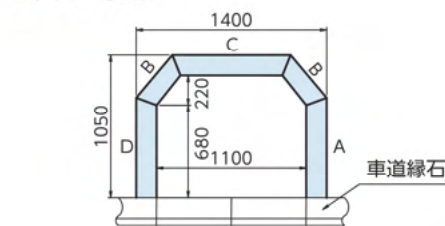
タイプ	参考重量 (kg)
1組 (A・B×2・C・D・E・F)	263
A 150×170×690/750	42
B 150×170×280/400	20
C 150×170×690/750	42
D 150×170×590	35
E 150×170×855/915	52
F 150×170×855/915	52



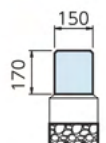
北海道建設部

5本1組型

■形状・寸法

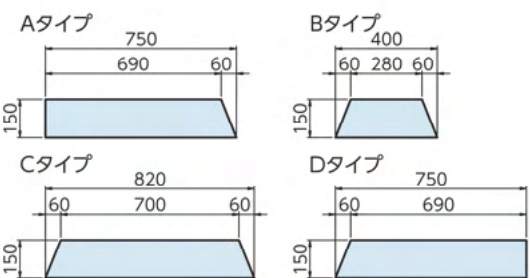


■施工例



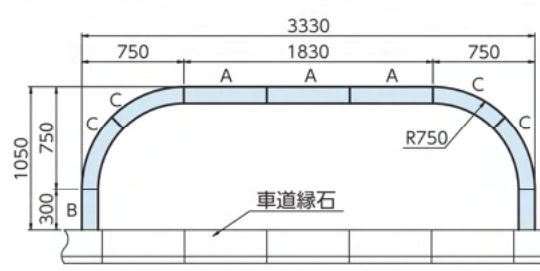
■規格表 (単位: mm)

タイプ	参考重量 (kg)
1組 (A・B×2・C・D)	168
A 150×170×690/750	42
B 150×170×280/400	20
C 150×170×700/820	44
D 150×170×690/750	42

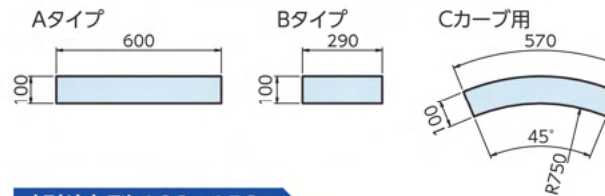
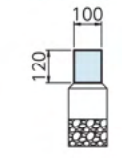


札幌市型 100×120(カラー)

■形状・寸法



■施工例

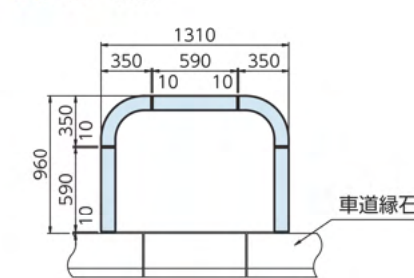


■規格表 (単位: mm)

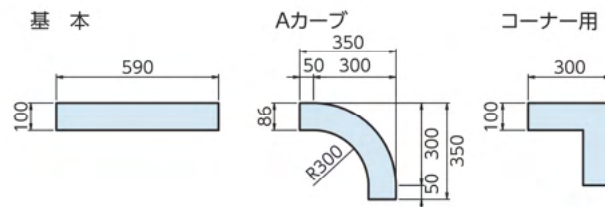
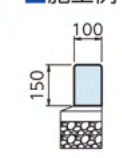
タイプ	参考重量 (kg)
1組 (A×3・B×2・C×4)	137
A 100×120×600	17
B 100×120×290	9
C カーブ用	17

旭川市型 100×150

■形状・寸法



■施工例

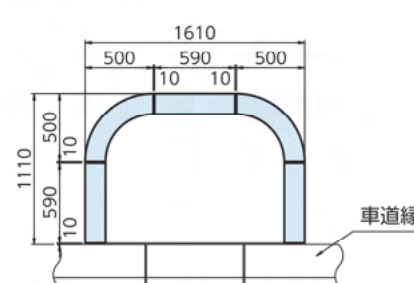


■規格表 (単位: mm)

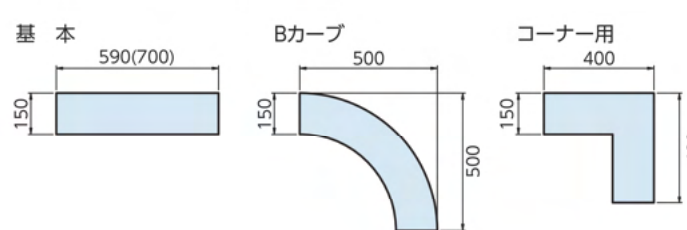
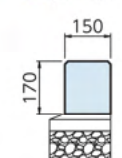
タイプ	参考重量 (kg)
1組	95
基本 100×150×590	21
Aカーブ 100×150×350	16
コーナー用	18

旭川市型 150×170

■形状・寸法



■施工例



■規格表 (単位: mm)

タイプ	参考重量 (kg)
1組	197
基本 150×170×590	35
150×170×700	42
Bカーブ 150×170×500	39
コーナー用	38



調整池(ちょうせい池) > 取水量、通水量、用水量の不均衡を調節するための貯水池。

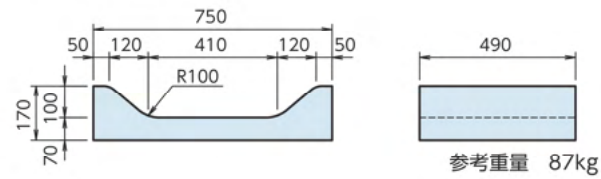
皿型側溝とは

道路の路面排水のため道路端または、歩車道に設けられている溝状のブロックをいう。

北海道開発局型

■形状・寸法

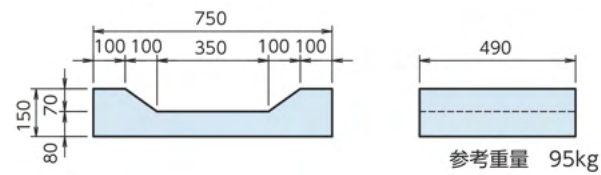
750×70/170×490



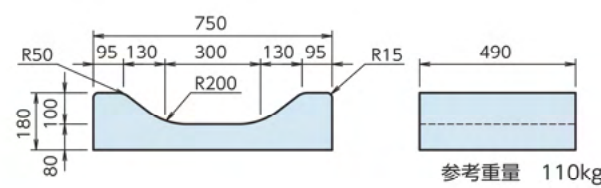
北海道建設管理部型

■形状・寸法

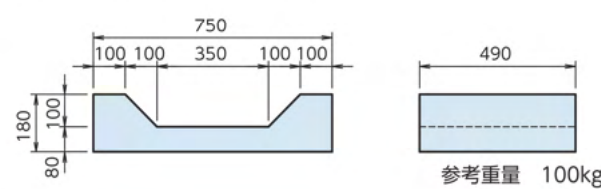
I型 750×80/150×490



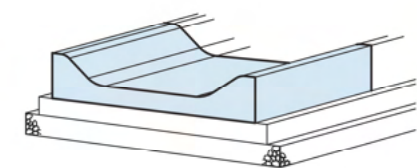
II型 750×80/180×490



III型 750×80/180×490



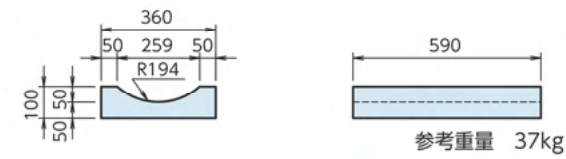
■施工例



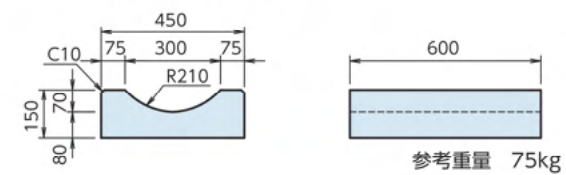
一般型

■形状・寸法

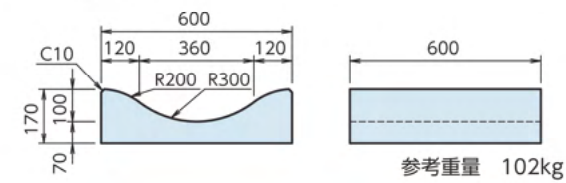
360型 360×100×590



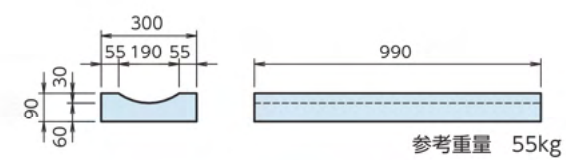
450型 450×80/150×600



600型 600×70/170×600



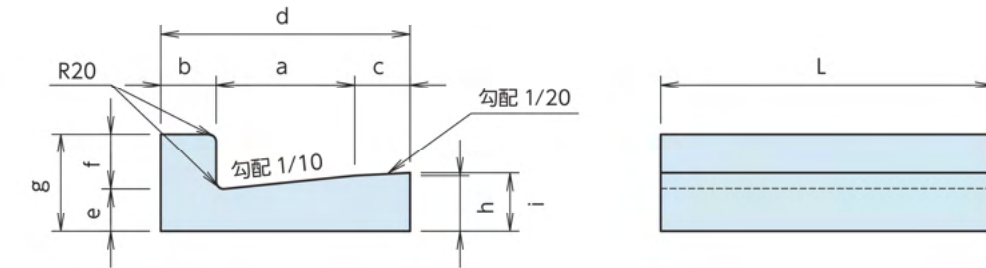
S-2型 300×90×990



L型側溝とは

道路の路面排水のため道路端または、歩車道に設けられている溝状のブロックをいう。

■形状・寸法



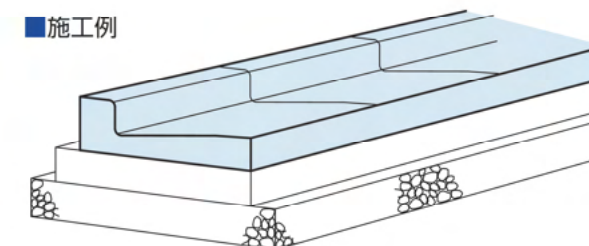
■規格表

(単位: mm)

呼び名	規格寸法										参考重量 (kg)	
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	L		
コンクリートL形	C250A	250	100	-	350	75	100	175	100	-	600	54
	C250B	250	100	100	450	75	100	175	100	105	600	69
鉄筋コンクリートL形	RC250A	250	100	-	350	55	100	155	80	-	600	47
	RC250B	250	100	100	450	55	100	155	80	85	600	59
	RC300	300	100	100	500	55	100	155	85	90	600	65
	RC350	350	100	100	550	55	100	155	90	95	600	72

※路面排水溝 I 類 L形側溝  
車両が隣接して走行することはまれで、走行することがあっても低速で走行するような場所に、車道に平行して設置するもの。

■施工例



# プレガードⅡ (独立型防護柵基礎)

## プレガードとは

たわみ性車両用防護柵（ガードレール、ガードパイプ、ガードケーブル\*<sup>1</sup>）を建込むことを目的に開発されたプレキャスト性防護柵基礎をいう。

注）：ガードケーブルの端末支柱には適用できない。



### ■特徴及び適用範囲

- 『防護柵の設置基準・同開設』に準拠し規格化したプレキャスト製防護柵基礎です。
- 製品間は専用金具と間詰めコンクリートで一体化します。
- 防護柵種別A種（衝突荷重P=50kN）B種、C種（衝突荷重P=30kN）に対応します。
- 防護柵に作用する荷重を本製品のみで受けられます。
- 標準品で外曲げR=8m、内曲げR=12mまでの平面線形に対応できます。（BC-20参考値）
- 箱型擁壁、ブロック積み擁壁、補強土壁、L型擁壁などの頂部に幅広く使用できます。
- 基礎の基本延長は8m以上です。（8m未満の場合はご、相談ください）
- プレガードが破損した場合でも、部分的な取り換えが可能です。

### ■適用

道路の区分	設計速度	一般区間	重大な被害が発生する恐れがある区間
高速自動車国道 自動車専用道路	80km/h以上	A種用	S B種
	60km/h以下		S C種
その他の道路	60km/h以上	B種用	A種用
	50km/h以下	C種用	B種用

※ A種～C種までのたわみ性防止柵の基礎に利用できます。

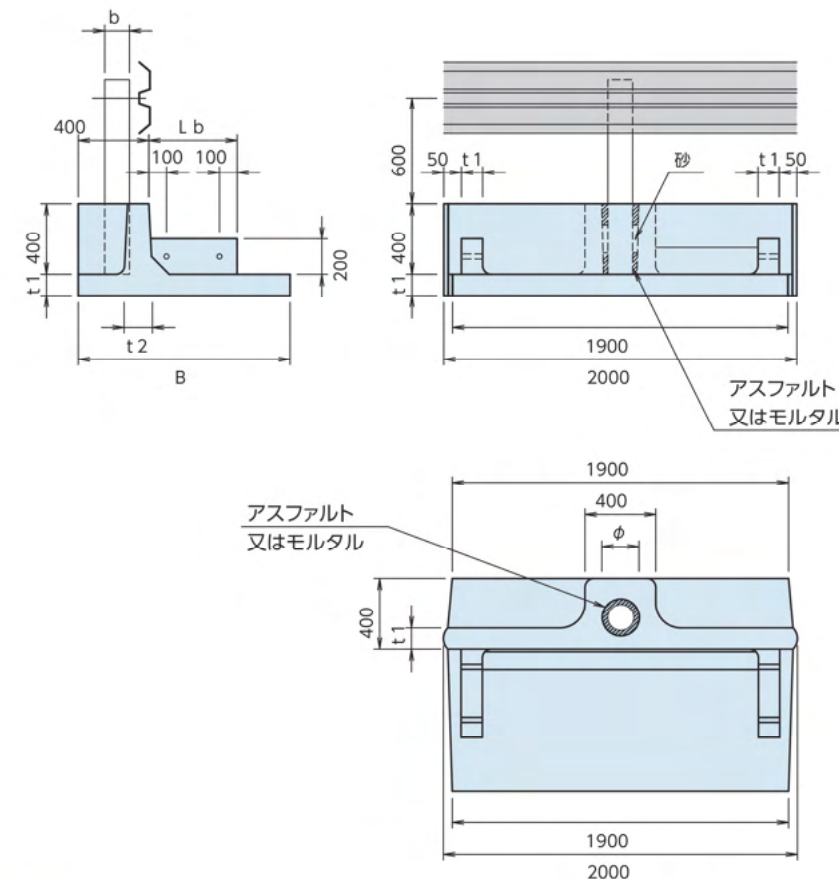
### ■設計条件

項目	条件	材料	仕様
衝突荷重	[ A ] 衝突荷重:P=50kN 衝撃高:Hp=0.600m [ B, C ] 衝突荷重:P=30kN 衝撃高:Hp=0.600m	土質定数	単位体積重量 $\gamma_s=20\text{kN}/\text{m}^3$ せん断抵抗角 $\phi=35^\circ$
支持地盤	摩擦係数 $\mu=0.6$ 極限指示力 $q_d=300\text{kN}/\text{m}^2$	鉄筋	材質 SD295A 降伏強度 $\sigma_{sy}=295\text{N}/\text{mm}^2$ 許容引張応力度 $\sigma_{sy}=270\text{N}/\text{mm}^2$
コンクリート	単位体積重量 $\gamma_c=24.5\text{kN}/\text{m}^3$ 設計基準強度 $\sigma_{ck}=30\text{N}/\text{mm}^2$ 許容曲げ圧縮応力度 $\sigma_{ca}=15\text{N}/\text{mm}^2$ 許容せん断応力度 $\tau_{cs}=0.375\text{N}/\text{mm}^2$ 許容押し抜きせん断応力度 $\tau_{pa}=1.5\text{N}/\text{mm}^2$	連結ボルト	材質 SS400相当M20 (M22) 降伏強度 $\sigma_{sy}=235\text{N}/\text{mm}^2$ 許容引張応力度 $\sigma_{sy}=210\text{N}/\text{mm}^2$ 許容せん断応力度 $\tau_{sa}=\frac{\sigma_{sa}}{\sqrt{3}}=121\text{Nmm}^2$

# プレガードⅡ (独立型防護柵基礎)

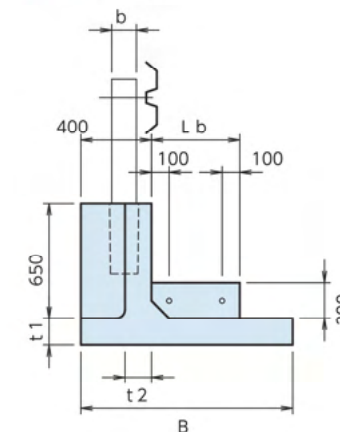
## 標準型

### ■形状・寸法



## 特殊型

### ■形状・寸法



### ■規格表

#### 標準型

適用防護柵 (ガードレール種類)	種別	規格寸法					参考重量 (kg)	対応可能曲線半径		
		B	t <sub>1</sub>	t <sub>2</sub>	L <sub>b</sub>	b		穴φ	内カーブ(m)	外カーブ(m)
B・C種	BC-800	800	80	112	400	155	185/175	630	8	12
	BC-900	900	80	112	400	155	185/175	666	8	14
	BC-1000	1000	80	112	400	155	185/175	705	8	15
	BC-1100	1100	80	112	400	155	185/175	743	8	16
A種	BC-1200	1200	80	112	400	155	185/175	781	8	17
	A-1000	1000	120	180	500	180	210/200	980	7	18
	A-1100	1100	120	180	500	180	210/200	1037	7	19
	A-1200	1200	120	180	500	180	210/200	1095	7	21
	A-1300	1300	120	180	500	180	210/200	1152	7	22
A-1500	1500	120	180	500	180	210/200	1266	7	24	

#### 特殊型

適用防護柵 (ガードレール種類)	種別	規格寸法					参考重量 (kg)	対応可能曲線半径		
		B	t <sub>1</sub>	t <sub>2</sub>	L <sub>b</sub>	b		穴φ	内カーブ(m)	外カーブ(m)
A・B・C種	特殊-900	900	150	212	500	180	210/200	1440	7	17
	特殊-1000	1000	150	212	500	180	210/200	1515	7	18
	特殊-1100	1100	150	212	500	180	210/200	1590	7	19
	特殊-1200	1200	150	212	500	180	210/200	1665	7	21
	特殊-1300	1300	150	212	500	180	210/200	1740	7	22
	特殊-1400	1400	150	212	500	180	210/200	1815	7	24
特殊-1600	1600	150	212	500	180	210/200	1965	7	25	

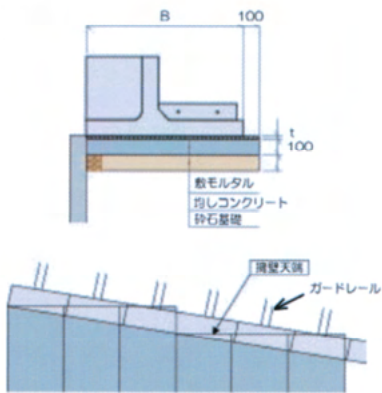
※この頁の製品について、専用のカタログをご用意しておりますのでお問い合わせください。

土の水中単位体積重量(つち-すいちゅうたいたいせきじゅうりょう)>(γws)は、γws=γsat-γw(kN/m<sup>3</sup>)で表される。γsatは土の飽和単位体積重量であり、γwは水の単位体積重量で、普通9.8 (kN/m<sup>3</sup>)とする。

■標準設置例

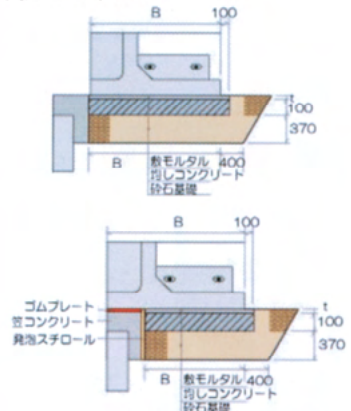
●L型擁壁

天端を外した施工を標準とします。たて壁の内側に設置する場合は、10mm程度の緩衝材を設置してください。



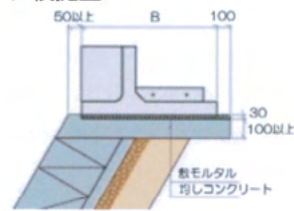
●補強土壁

天端を外した施工を標準とします。天端コンクリート上に設置する場合は、補強土壁工法設計マニュアルに準拠して下さい。

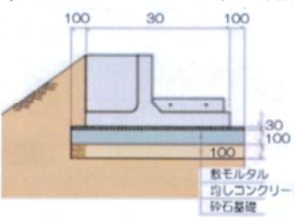


●その他

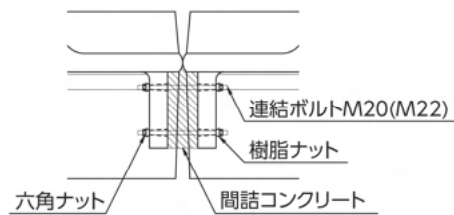
ブロック積擁壁



盛土部(ジオテキスタイル工法にも適用)



■連結詳細



連結具の締め付け・間詰めコンクリート打設

①指定された連結ボルト、ナットの標準規格

ガードレール規格	壁厚 (mm)	縦壁長 (mm)	ボルト径 (mm)	連結ボルト長 (mm)	適用
BC種	80	400	20	520	R15以上
A種	120	500	20	610	同上

②連結ボルト製品両側に通し、樹脂ナットを締め付ける。手で締め付けができない状態になれば、器具で製品が動かない程度に締め付けを行う。

③樹脂ナットを締め付け後、六角ナットの締め付けを行う。

④間詰めコンクリートは連結筋を固定する目的であり、製品の開口部までコンクリートが行きわたるよう入念に施工する。間詰めコンクリート設計強度は24N/mm<sup>2</sup>とする。

■施工歩掛

(10m当り)

名称	規格	単位	数量
世話役	-	人	0.22
ブロック工	-	人	0.22
普通作業員	-	人	0.67
PCaブロック	2m用	個	5.00
バックホウ運転	排出ガス対策型 クローラ型・クレーン機能付 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )2.9t吊	日	0.22
諸雑費	16%	式	1.00

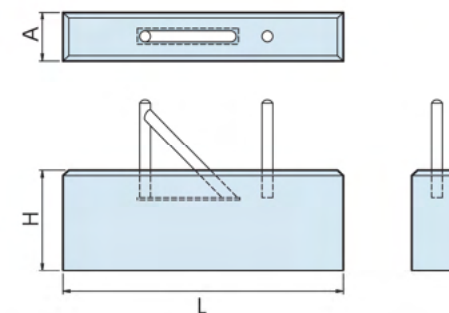
※すべての製品に適用します。  
※諸雑費は敷モルタル、調整版、吊り機等の費用です。  
※間詰めコンクリート及び型枠数量は別途計上してください。



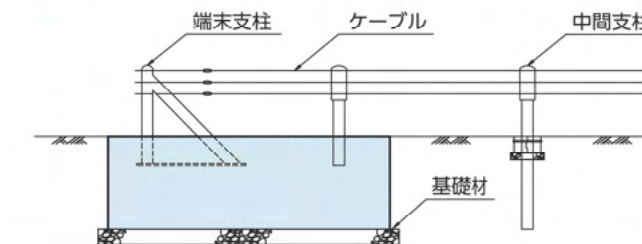
北海道開発局 ▶ 防護柵 防護柵用

北海道建設部 ▶ 防雪 防護柵-端末及び中間端末

■形状・寸法



■施工例



■規格表

(単位: mm)

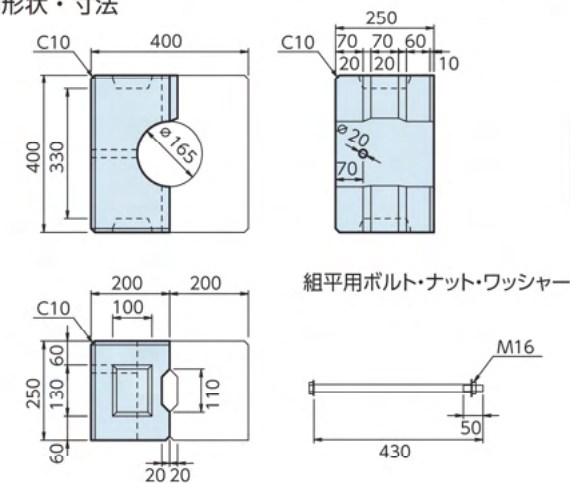
種類	端末支柱				参考重量 (kg)	中間端末支柱				参考重量 (kg)
	呼び名	L	A	H		呼び名	L	A	H	
A種	4200×700×1500	4200	700	1500	10140	4200×700×1500	4200	700	1500	10140
B種	3300×600×1200	3300	600	1200	5470	3300×600×1200 3700×600×1200	3300 3700	600	1200	5470 6130
C種	3000×600×1000	3000	600	1000	4140	3000×600×1000 3700×600×1000	3000 3700	600	1000	4140 5110

注) 支柱等につきましては支給にてお願いします。

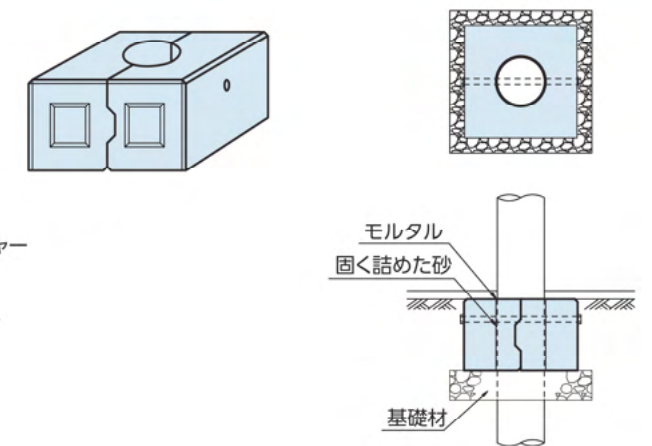
北海道開発局 ▶ 防護柵 防護柵-根固めブロック(耐雪型ガードレール用)

北海道建設部 ▶ 防雪柵工 防護柵工-根固めブロック

■形状・寸法



■施工例



■規格表

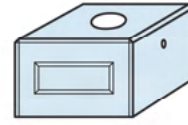
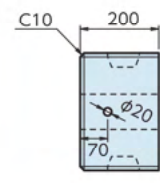
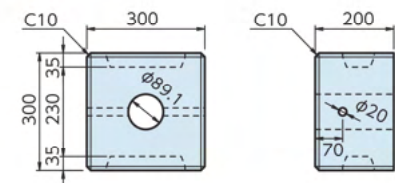
(単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
400×400×250 (2つ割)	85	ボルト・ナット・ワッシャー含む

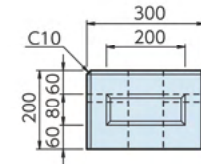
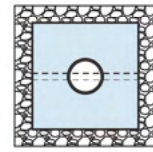
鉄筋のかぶり(てっきん)は鉄筋の表面とコンクリート表面との最短距離で測ったコンクリートの厚さ。かぶりは鉄筋が十分な付着強度の発揮、鉄筋の防錆、火災に対し鉄筋を保護するために必要である。

北海道開発局 ▶ 防護柵 防護柵-根固めブロック(耐雪型・歩道用)  
北海道建設部 ▶ 防雪柵工 転落防止柵-根固めブロック(耐雪型・歩道用)  
北海道建設部 ▶ 防雪柵工 横断等防止柵-根固めブロック(耐雪型・歩道用)

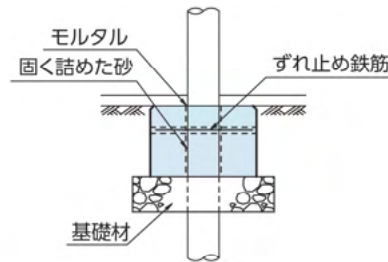
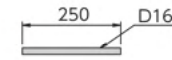
■形状・寸法



■施工例



ずれ止め鉄筋



■規格表

(単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
300×300×200	36	ずれ止め鉄筋含む

参考製品 基礎石 1150×850×300

3Dプリンターによる基礎石の埋設型枠の製作。  
規格品外の形状に出力し、養生中に生コンクリートを打設して基礎石としました。



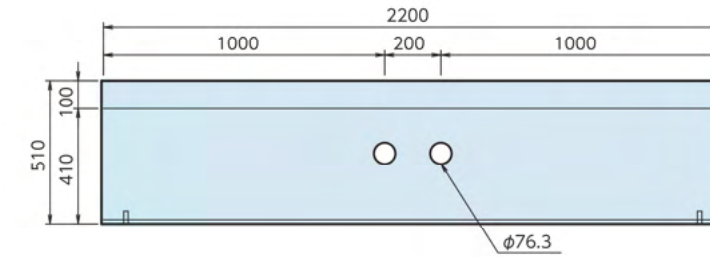
転落防止柵用基礎石とは

歩道用防護柵用のプレキャスト基礎石として、柵の長さごとにサヤ管を埋め込んだ製品をいう。

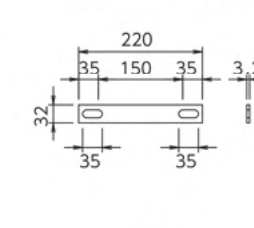


基本

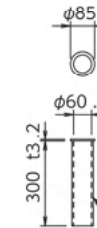
■形状・寸法



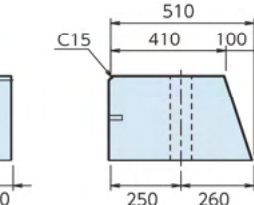
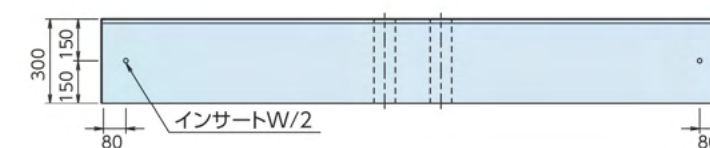
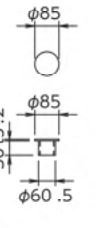
連結プレート詳細



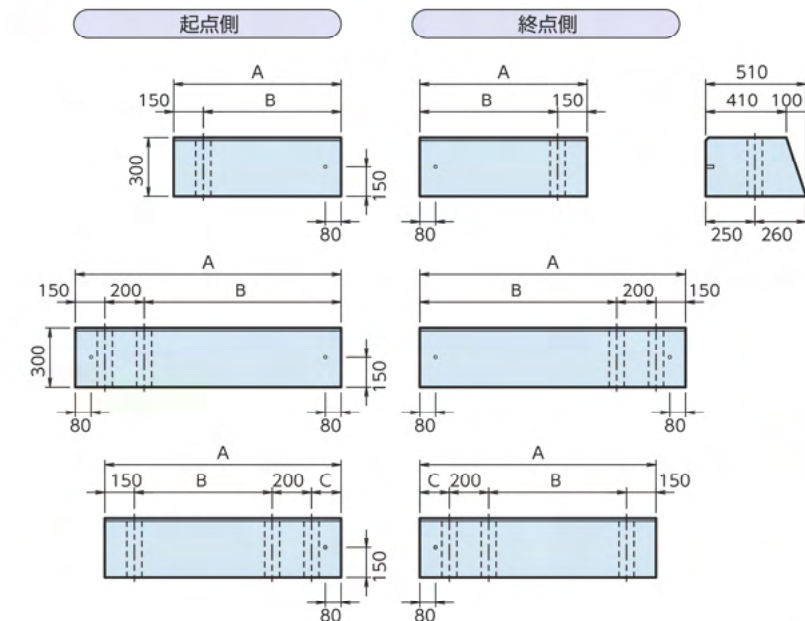
サヤ管



蓋



■タイプ別 (参考)



■規格表

(単位: mm)

規格寸法	参考重量 (kg)
410 / 510 × 300 × 2200	730

■規格表

(単位: mm)

タイプ	寸法		重量 (kg/個)
	A	B	
850	850	700	290
1000	1000	850	340

■規格表

(単位: mm)

タイプ	寸法			重量 (kg/個)
	A	B	C	
1350	1350	1000		450

■規格表

(単位: mm)

タイプ	寸法			重量 (kg/個)
	A	B	C	
1200	1200	700	150	400
1400	1400	850	200	470
1800	1800	1000	450	600

鉄筋の継手(てっせん・つぎて)＞市販の鉄筋には規格により決まった長さがあり、構造物の寸法に応じて、また鉄筋組立て上生じる継手が必要となる。

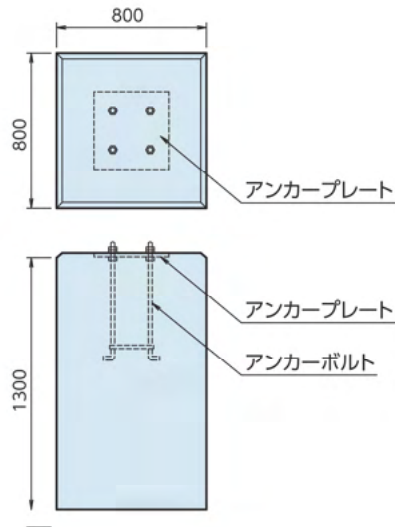
基礎石とは

柱を立てる穴を設けたり、標識等を設置するためにベースアンカーを埋め込んだりする立方体なブロックをいう。

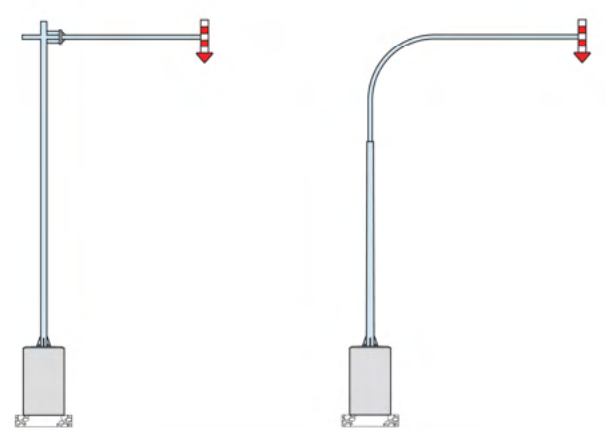
北海道開発局 ▶ 標識工 標-誘導柱 固定式視線誘導柱用

北海道建設部 ▶ 付帯作工 標-誘導柱 大型鋼製スノーポール(テーパ式・アームフランジ型)

■形状・寸法



■施工例



■規格表 (単位: mm)

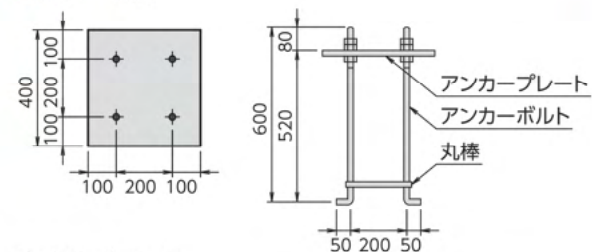
呼び名縦×横×高さ	参考重量(kg)
800×800×1300	1914

注) ベース・アンカープレートは支給にてお願いします。

ベースアンカープレート

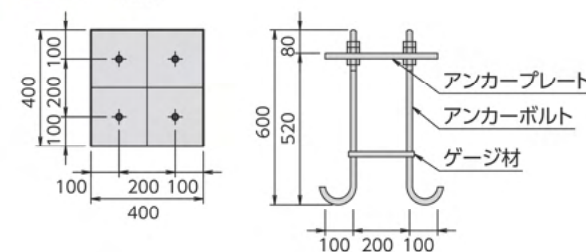
北海道開発局

■形状・寸法



北海道建設部

■形状・寸法

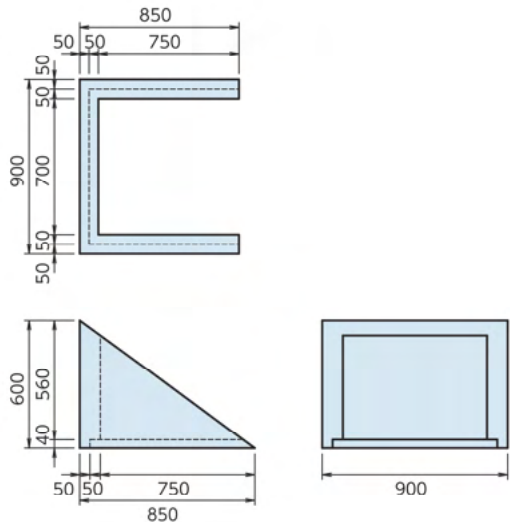


法止めブロック

北海道開発局 標識工 標-誘導柱 固定式視線誘導柱用

北海道建設部 鋼製大型視線誘導標

■形状・寸法



■施工例

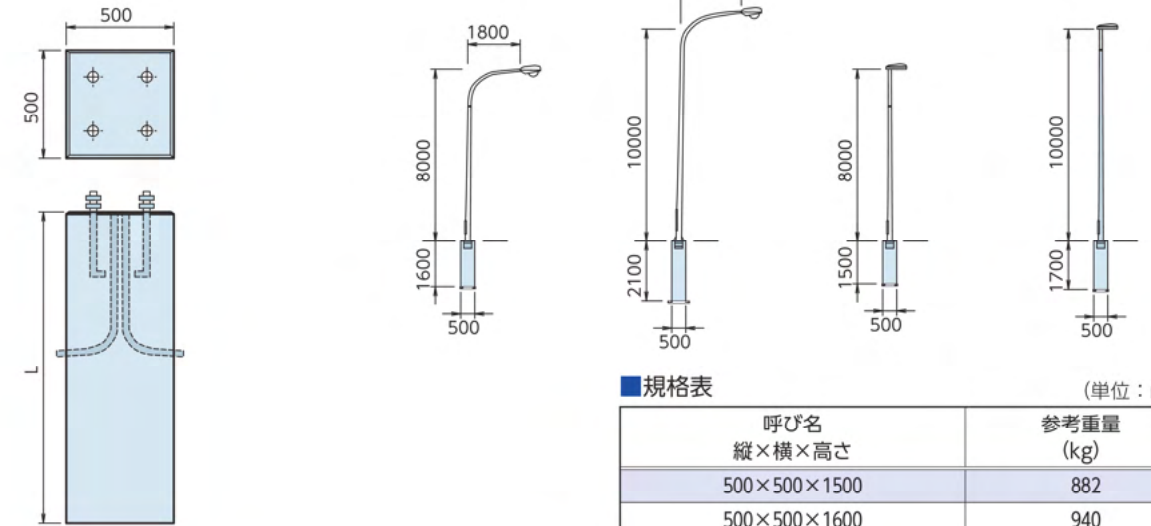


■規格表 (単位: mm)

呼び名縦×横×高さ	参考重量(kg)
900×850×600	213

北海道建設部 ▶ 照明工 照明用 灯柱姿図

■形状・寸法



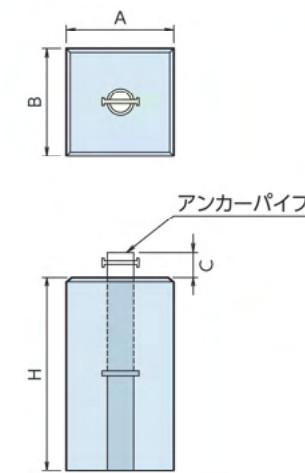
■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)
500×500×1500	882
500×500×1600	940
500×500×1700	999
500×500×1800	1058
500×500×2100	1234

注) ベース・アンカープレートは支給にてお願いします。

北海道建設部 ▶ 標識工 小型標識工 路側標識柱用

■形状・寸法



■規格表

型式	呼び名		標識名	パイプ径(例)
	規格寸法	A×B×H		
A	500×500×700	参考重量 403kg C:100	警戒標識 案内標識	φ 76.3×800
			通称名標識	
B	500×500×900	参考重量 518kg C:100	案内標識 警戒標識	φ 89.1×1000
			案内標識 警戒標識	
C	600×600×1000	参考重量 828kg C:100	案内標識 警戒標識	φ 101.6×1100
			警戒標識 予告標識 案内標識	
D	600×600×1000	参考重量 828kg C:100	路線名標識	φ 101.6×1550

■設置例



注) アンカーパイプ等については支給にてお願いします。

鉄筋の定着長(てつきん-ていちゃくちよう)>設計断面における鉄筋応力を伝達するために、必要な鉄筋の埋込み長さ。

生コン

基礎工

カルバート

擁壁・ウオール

管

側溝類

緑石・基礎石類

柵

農業用製品

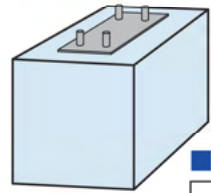
マンホール

景観

特殊製品

北海道開発局 ▶ 雪崩予防柵  
雪-防雪柵吹払式 防雪柵自立式

■形状・寸法

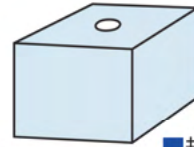


■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
1300×1300×1600	6220	ベースプレート・アンカーボルト付
800×2000×1200	4420	//

北海道開発局 ▶ 柵  
柵-落下物防止柵 一般国道用落下物防止柵 土工部

■形状・寸法

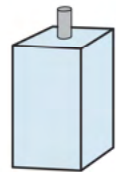


■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
1100×800×700	1030	
1600×1700×1100	6880	

北海道開発局 ▶ 標識工  
標-路側柱 警戒標識板用

■形状・寸法

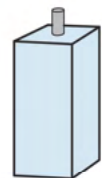


■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
500×500×900	518	アンカーパイプ付
600×600×1000	828	//
800×800×1000	1840	//

北海道開発局 ▶ 情報ボックス  
情-見出しポール 埋設標識見出しポール

■形状・寸法

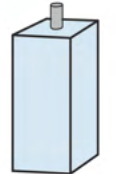


■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
400×400×1000	368	アンカーパイプ付
400×400×1100	405	//

北海道開発局 ▶ 標識工 標-支柱 地点標

■形状・寸法

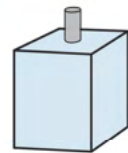


■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
400×400×1000	368	アンカーパイプ付
400×400×1100	405	//

北海道建設部 ▶ 付帯作工 標-誘導柱 地点標

■形状・寸法



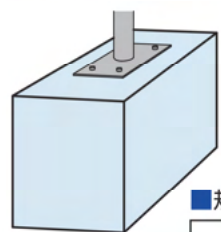
■規格表 (単位: mm)

呼び名 型式 縦×横×高さ	参考重量 (kg)	備考
A型 500×500×700	403	アンカーパイプ付

注) アンカーパイプ等につきましては支給にて  
お願いします。

省北海道開発局 ▶ 標識工  
標-支柱 片持標識板

■形状・寸法



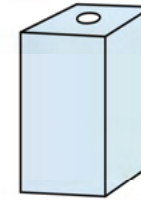
■規格表 (単位: mm)

呼び名	備考
800×2000×1200 ∪ 1500×5100×1700	お問い合わせください。



北海道建設部 ▶ 防雪柵工 転落防止柵 転落防止柵用

■形状・寸法

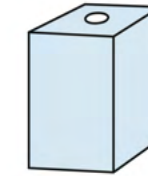


■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)
300×300×600	124
300×300×700	145

北海道建設部 ▶ 防雪柵工 横断等防止柵 横断等防止柵用

■形状・寸法

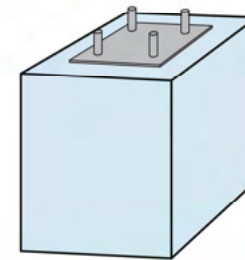


■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)
300×500×550	114

北海道建設部 ▶ 防雪柵工

■形状・寸法



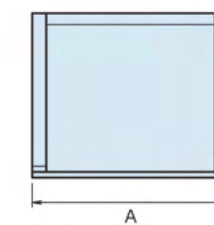
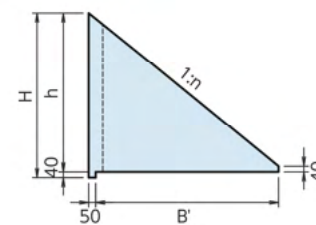
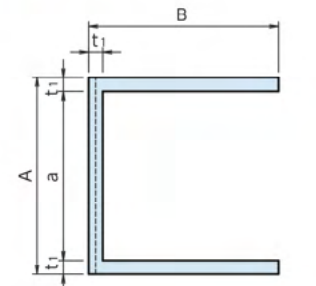
■規格表 (単位: mm)

呼び名 縦×横×高さ	参考重量 (kg)
800×800×2000	2990
900×900×2000	3730
1200×1200×1500	4970
1200×1200×1700	5630
1400×1400×1300	7660
1500×1500×1300	6730
1600×1600×1900	11200
1700×1700×1500	9970

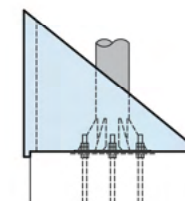
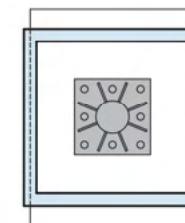
注) ベースプレート・アンカーボルト等につ  
きましては支給にてお願いします。

法止めブロック  
北海道開発局(高規格幹線道路用)

■形状・寸法



■設置方法



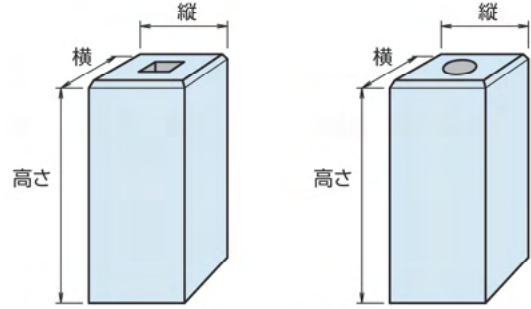
■規格表 (単位: mm)

法面勾配 (1:n)	規格寸法							参考重量 (kg)
	A	B	H	B'	h	a	t <sub>1</sub>	
1:1.0	1400	1350	1430	1300	1390	1200	100	856
1:1.2	1400	1350	1205	1300	1165	1200	100	721
1:1.5	1400	1350	980	1300	940	1200	100	585
1:1.8	1400	1350	830	1300	790	1200	100	495

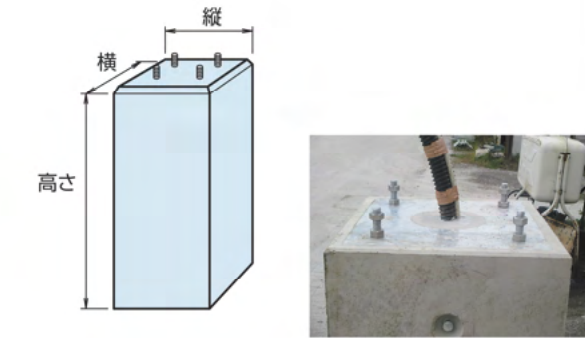
土圧(どあつ) > 土中の1点又は土と構造物とが接するとき、構造物面に働く圧力。

■形状・寸法

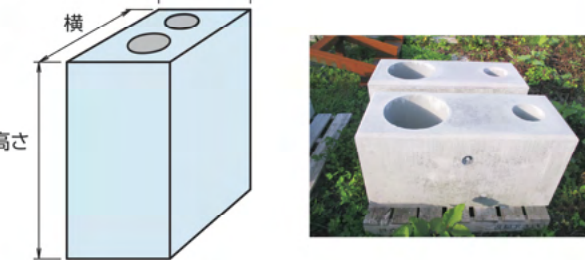
●穴あき



●アンカーボルト付



●長方形



■規格表

(単位: mm)

呼び名			参考重量 (kg)	標準開口 (自社)			
縦	横	高さ					
180	180	200	15	□90×90			
		300	22				
		450	34				
200	200	400	37	□110×110			
		450	41				
		600	55				
		800	74				
		900	83				
		1000	83				
250	250	300	43	□110×110			
		400	58				
		500	72				
		600	86				
		1000	144				
		φ150					
300	300	300	62	□115×115			
		400	83				
		450	93				
		500	104				
		600	124				
		700	145				
		1000	207				
		φ150					
		350	350		400	113	φ150
					450	127	
500	141						
600	169						
700	197						
1000	288						
400	400	500	184	上穴180□×下穴230□			
		600	221				
		700	258				
		800	294				
		900	331				
		1000	368				
500	500	500	288	φ150 φ200 φ250 φ300			
		600	345				
		700	403				
		800	460				
		900	518				
		1000	575				
		600	600		600	497	(高さ、1000まで可) φ150 φ200 φ250 φ300
					700	580	
					800	662	
					900	745	
1000	828						
1100	911						
1200	994						
800	902						
700	700			900	1014		
				1000	1127		
		1200	1352				
		1000	1472				
		1200	1766				
		1300	1914				
800	800	1400	2061				
		1700	2610				
		900	3110				
		1600	3110				

注) アンカー、サヤ管につきましては支給して下さい。

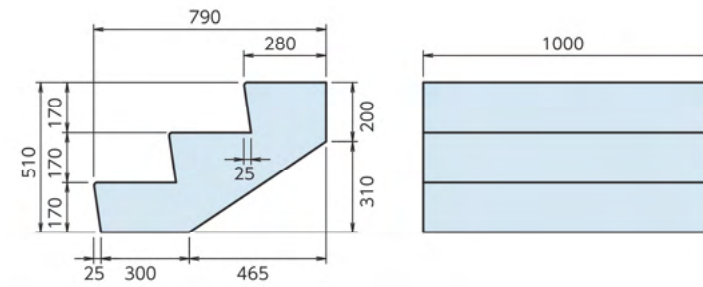
呼び名			参考重量 (kg)	標準開口 (自社)
縦	横	高さ		
200	550	600	152	115□×115、115□×250
200	650	750	224	120□×120、120□×250
300	600	700	289	90□×90、115□×115
350	600	700	338	φ100~2コ
400	700	600	386	
600	800	1300	1500	

■価格の適用

規格表外品の場合は、特別注文になりますので別途割増し価格になります。

■鉄筋コンクリート階段

■形状・寸法



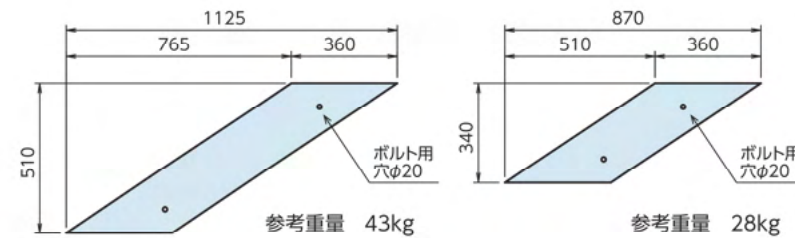
■規格表

(単位: mm)

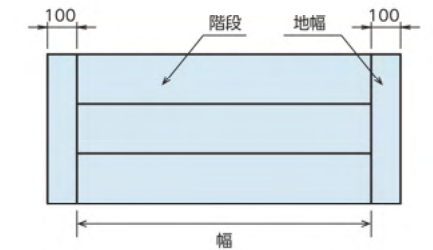
呼び名	規格寸法	参考重量 (kg)
2段	170×2段×幅1000	292
3段	170×3段×幅1000	458

■鉄筋コンクリート階段用地幅

■形状・寸法

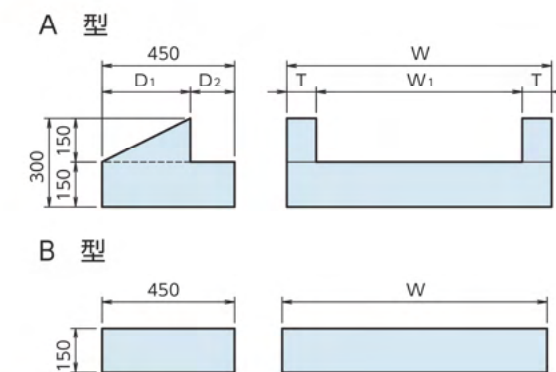


■施工例



■階段ブロック(地幅付)

■形状・寸法

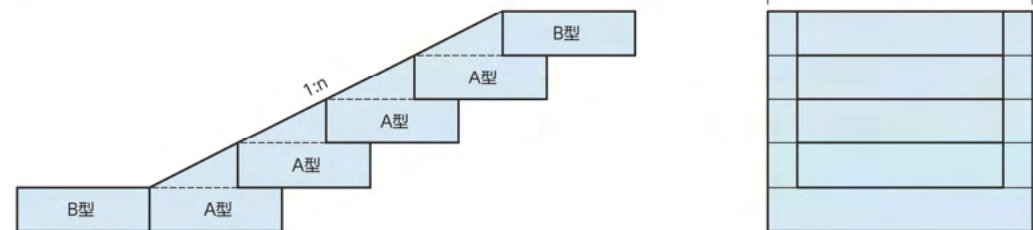


■規格表

(単位: mm)

呼び名	規格寸法					参考重量 (kg)		
	W	W <sub>1</sub>	T	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>			
1.5割用 (n)	W=900	A	900	700	100	225	225	150
		B	900	-	-	-	-	-
	W=1000	A	1000	760	120	225	225	168
		B	1000	-	-	-	-	-
2割用 (n)	W=900	A	900	700	100	300	150	152
		B	900	-	-	-	-	-
	W=1000	A	1000	760	120	300	150	167
		B	1000	-	-	-	-	-

■施工例



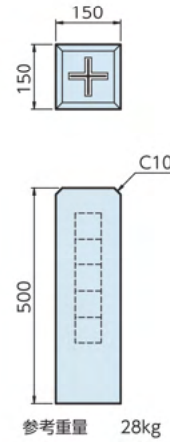
土圧係数(どあつけいすう)>ある面に作用する土圧とその地点の鉛直土圧の比。一般に土中の鉛直土圧は、その地点の有効土かぶり圧に上載荷重による圧力を加えたものとする。



**標石とは**  
三角点・水準点・境界点など位置を示す為、埋設された柱状に物をいう。

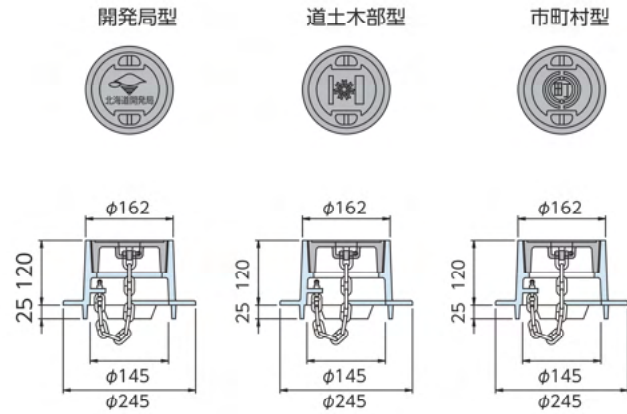
**铸铁蓋とは**  
コンクリート標石の上部に铸铁製の金属蓋を設置し、標石の耐久性を確保するため設ける物をいう。

標石 標石用铸铁蓋 道路中心標用(铸铁製)



参考重量 28kg

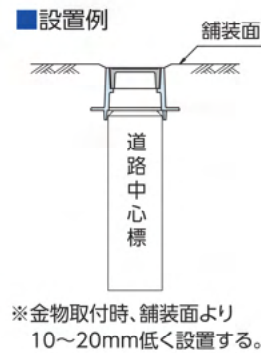
(表)道路中心標  
(裏)国土交通省  
(表)道路中心標  
(裏)農林水産省  
(表)道路中心標  
(裏)北海道



規格表

種類	マーク	規格寸法	組重量	材質	参考重量 (kg)
開発局	北海道開発局	受枠 φ162/φ245×145	10	受枠 FCD200 蓋 FCD600	7
		蓋 φ140×60			3
道土木部	道マーク	受枠 φ162/φ245×145	10		7
		蓋 φ140×60			3
各市町村	各市町村 無印	受枠 φ162/φ245×145	10		7
		蓋 φ140×60			3

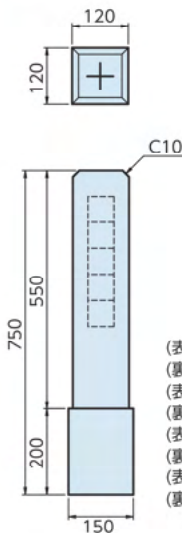
(単位: mm)



※金物取付時、舗装面より10~20mm低く設置する。

道路敷地境界標

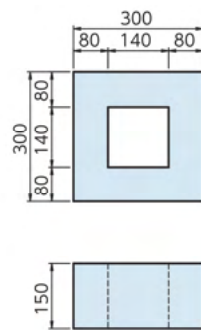
形状・寸法



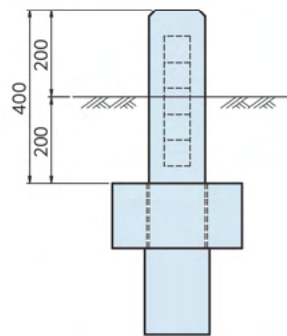
(表)用水路敷地境界線  
(裏)農林水産省  
(表)排水路敷地境界線  
(裏)農林水産省  
(表)道路敷地境界線  
(裏)国土交通省  
(表)道路敷地境界線  
(裏)農林水産省

道路敷地境界台

形状・寸法

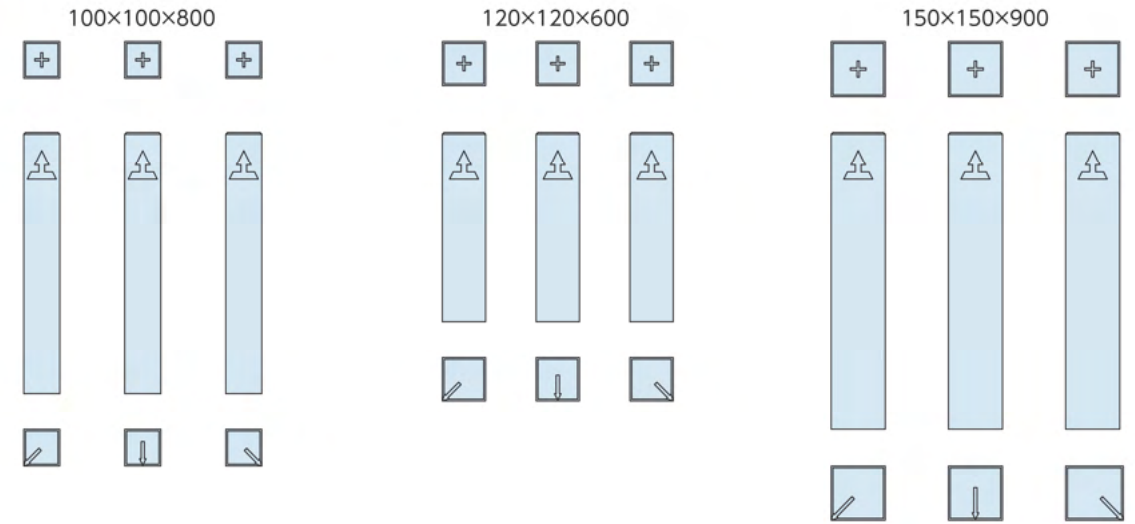


設置例



北海道新幹線用地界標

形状・寸法



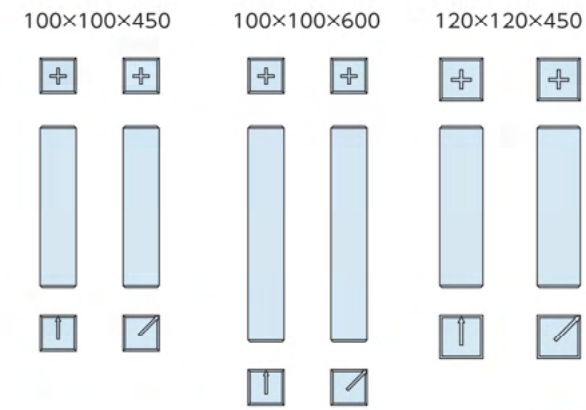
規格表

呼び名		参考重量 (kg)
名称	縦×横×高さ	
北海道新幹線用地界標	100×100×800	20kg
北海道新幹線用地界標	120×120×600	21kg
北海道新幹線用地界標	150×150×900	48kg

(単位: mm)

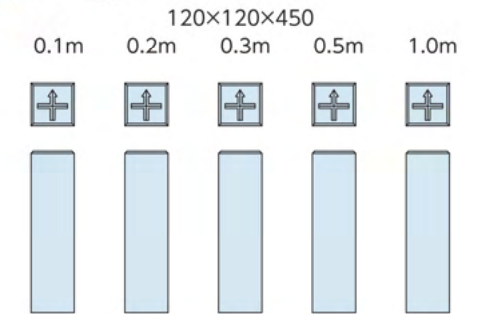
一般境界標

形状・寸法



一般境界標 にげ石

形状・寸法



規格表

呼び名		参考重量 (kg)
名称	縦×横×高さ	
一般境界標	100×100×450	10
一般境界標	100×100×600	14
一般境界標	120×120×450	15
一般境界標※	120×120×600	20

(単位: mm)

注) ※は特別注文になります。

凍結指数(とうけつしすう)>時刻-気象曲線において、0℃以下にある曲線部分と時刻軸とで囲まれた面積部分の大きさを、温度と時間との積で表した数値。

## 事業所

苫小牧本社	〒053-0021 北海道苫小牧市若草町3丁目1番4号 独楽ビル TEL 0144-36-3131 FAX 0144-36-5750
静内本店	〒056-0006 北海道日高郡新ひだか町静内中野町1丁目13番8号 TEL 0146-42-1241 FAX 0146-42-1956
札幌支社	〒065-0043 北海道札幌市東区苗穂町12丁目1-1 TEL 011-723-6600 FAX 011-723-4400
東京支社	〒101-0021 東京都千代田区外神田5丁目3-1 秋葉原OSビル8F TEL 03-5812-9521 FAX 03-5812-9561
旭川支店	〒070-0010 北海道旭川市大雪通1丁目978番地4 TEL 0166-29-3110 FAX 0166-29-3120
函館支店	〒041-1213 北海道北斗市開発141番地1 TEL 0138-77-0202 FAX 0138-77-0066
北見支店	〒099-1401 北海道常呂郡訓子府町字日出2番4 TEL 0157-47-3166 FAX 0157-47-3167
空知支店	〒074-1271 北海道深川市広里町3丁目1番10号 TEL 0164-25-2413 FAX 0164-25-2415
稚内支店	〒097-0001 稚内市末広5丁目5-1 国境ビル102号室 TEL 0162-73-1513 FAX 0162-73-1518
東北支店	〒987-2153 宮城県栗原市高清水北原35番地の7 TEL 0228-58-2329 FAX 0228-58-2356
帯広営業所	〒080-0010 帯広市大通南12丁目20番地 あおぼ十勝ビル306号室 TEL 0155-66-5355 FAX 0155-66-5354
南空知営業所	〒068-0352 北海道夕張郡栗山町大井分313 TEL 0123-76-7761 FAX 0123-76-7762
ニセコ倶知安営業所	〒044-0012 倶知安町北4条東1丁目1-3(北菱産業埠頭株式会社) TEL 0136-55-8312
仙台営業所	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1丁目3-7 裕ビル7F-北 TEL 022-397-7905 FAX 022-397-7906
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷1-5-14 オフィスグローリー2-A TEL 028-678-5386 FAX 028-678-5387
中部営業所	〒503-0953 岐阜県大垣市割田1丁目330-2 藤友ビル1F TEL 0584-87-3730 FAX 0584-87-3731
浜松営業所	〒430-0846 静岡県浜松市南区白羽町567-2 TEL 050-3537-9409

## 海外拠点・ネットワーク

上海支店	〒200001 上海市西藏中路728號 美欣大廈608室 TEL +86-21-53085820 FAX +86-21-53085826
アイザワモンゴル AIZAWA Mongol LLC	Orient Center 307, Erkhuu Street 31, Sukhbaatar district, Ulaanbaatar, Mongolia TEL +976-70112836 FAX +976-99112836
アイザワミャンマー AIZAWA Myanmar Co., Ltd.	No.374, Ward No.49, Wartayar Industrial Zone, Shwe Pyi Thar Township, Yangon., Shwepyithar, YANGON

## 工場

## ■生コン工場

札幌 H Q	コールセンター TEL 011-723-6610 FAX 011-723-4410
工場	札幌菊水工場 札幌白石工場 札幌屯田工場(JV) 札幌石山工場 札幌清田工場 倶知安工場(JV)
道央 H Q	コールセンター TEL 0210-57-1175 FAX 0144-36-5750
工場	千歳工場 苫小牧工場 白老工場 鶴川工場 平取工場 穂別工場
日高 H Q	コールセンター TEL 0120-44-0506 FAX 0146-42-1956
工場	静内工場 様似工場
函館工場	TEL 0138-77-0303 FAX 0138-77-0066
ウツブス	コールセンター TEL 011-723-6611 FAX 011-723-4410

## ■製品工場

訓子府工場	〒099-1401 北海道常呂郡訓子府町字日出2番4 TEL 0157-47-3166 FAX 0157-47-3167
相内工場	〒099-0873 北海道北見市西相内112番地 TEL 0157-66-6111 FAX 0157-66-6114
西永山工場	〒079-8411 北海道旭川市永山1条1丁目1-39 TEL 0166-49-2210 FAX 0166-49-2211
当麻工場	〒078-1332 北海道上川郡当麻町字園別2区 TEL 0166-58-8210 FAX 0166-58-8211
深川工場	〒074-1271 北海道深川市広里町3丁目1番10号 TEL 0164-25-2413 FAX 0164-25-2415
札幌工場	〒067-0051 北海道江別市工栄町2番地2 TEL 011-382-2781 FAX 011-382-4797
栗山工場	〒068-0352 北海道夕張郡栗山町大井分313 TEL 0123-72-1131 FAX 0123-72-5116
美唄工場	〒072-0007 北海道美唄市東6条北11丁目1-1 TEL 0126-63-0011 FAX 0126-63-0022
鶴川工場	〒054-0064 北海道勇払郡むかわ町晴海67番地 TEL 0145-42-2196 FAX 0145-42-4200
静内工場	〒056-0006 北海道日高郡新ひだか町静内中野町1丁目13番8号 TEL 0146-42-1241 FAX 0146-42-1956
亀尾工場	〒042-0904 北海道函館市鷹原町162-1 TEL 0138-58-2747 FAX 0138-58-2406
仙台栗原工場	〒987-2153 宮城県栗原市高清水北原35番地の7 TEL 0228-58-2329 FAX 0228-58-2356
岩瀬工場	〒309-1211 茨城県桜川市岩瀬2161-1 TEL 0296-73-5430 FAX 0296-73-5431
真壁工場	〒300-4429 茨城県桜川市真壁町東矢貝916-1 TEL 0296-54-6611 FAX 0296-54-6688

